

中小企業のための 脱炭素経営セミナー

～公社事業や助成金を活用して脱炭素に取り組む中小企業の事例を紹介します～

第1部

14:00
～
14:50

「脱炭素化の動向と 脱炭素経営のすすめ」

- 脱炭素化に向けた世の中の動き
- 何をやる必要があるかー脱炭素経営の取り組み方
- サプライチェーン排出量とその算定方法



東京都中小企業振興公社
ゼロエミッション経営推進マネージャー
山本 肇 氏

1987年大手電気メーカーに入社、パワエレ応用製品の研究開発を担当した後、鉄道システム事業部にて、大型案件のPJリーダーや、鉄道国際規格の審議にも日本代表として参画。2021年に独立し、技術支援や経営支援の他、東京公社や平塚市にて、省エネルギーや脱炭素についても中小企業支援を展開中。

第2部

14:55
～15:15

【Part.1】(公財)東京都環境公社 事業紹介 (助成金、太陽光発電設備専用相談窓口)

【Part.2】(公財)東京都中小企業振興公社 事業紹介 (助成金、脱炭素に向けた経営支援事業)

パネルディスカッション

～実際に公社事業や助成金を活用して脱炭素に取り組む中小企業2社の事例紹介～

パネリスト①

株式会社北嶋絞製作所

半澤 実 氏



高橋 輝雄 氏

パネリスト②

株式会社KAWASAKI

代表取締役 川崎 先和 氏



サステナビリティ経営推進本部 上原 延彦 氏

「工場の省エネと生産性向上の取り組み」

“へら絞(しぼり)”という金属成形の分野で日本トップクラスの技術を持ち、国産ロケットのエンジン部品等を大手重工メーカーに納入。リアル「下町ロケット」と呼ばれる同社が、「工場の省エネと生産性向上の取り組み」を紹介予定。生産性を改善する設備投資のゼロエミッション効果や、電気代高騰対策としての省エネ施策や太陽光発電導入を検討・実施中。

「環境配慮型製品の販路拡大の取り組み」

建築資材の企画開発・製造・販売を行う同社は、廃プラスチックを有効利用して製造された鉄筋コンクリート建築用型枠「大匠パネル」を開発。環境にやさしいサステナブルな建材として、2021年エコマークアワード「最優秀賞」等、複数受賞。そんな同社の「環境配慮型製品の販路拡大の取り組み」を紹介予定。製品の脱炭素効果を明確化するため、リサイクル効果の算定や、製品使用によるCO₂排出量削減効果を算定。明確化した脱炭素効果を拡販につなげるための販路拡大計画も策定中。

第3部

15:15
～
16:15

日時

令和5年 **10月19日** 木

14:00～16:15

対象

都内中小企業の経営者、従業員の方

*大企業及びみなし大企業の方のお申し込みはご遠慮ください。



オンラインで
開催します

お申し込みは
公社HPから



<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2310/0011.html>

セミナーの他、脱炭素に関する窓口相談や、 ハンズオン支援(脱炭素の専門家を活用した継続支援)も実施中!!

\\ こんな企業にオススメ! //

- 脱炭素について知りたい方、何をしたらよいか相談したい方
- 省エネや再生エネ導入に取り組みたい方
- 脱炭素に寄与する製品・技術を開発・販売したい方

1つでも
当てはまる方は

ぜひ窓口相談をご利用下さい。
下記の電話番号もしくは
メールにて相談予約を受付中!

全ての支援が
無料!

● 継続的な支援をご希望の方はハンズオン支援もご用意 ●

ハンズオン支援 (伴走型サポート)

ゼロエミッションの
考えを取り入れた
戦略・ロードマップ策定と
取組実施について、
継続的に支援します

戦略・ロードマップ策定支援

最長6ヶ月

実施・評価改善

省エネ・再生可能
エネルギー転換
生産設備の見直し

コスト
削減

売上
拡大

環境配慮型の
新製品、
新サービス開発

最長12ヶ月

助成金
検討
活用

定着支援

最長12ヶ月

お問い合わせ先



公益財団法人 東京都中小企業振興公社

事業戦略部 経営戦略課 ゼロエミ経営推進支援事務局

(TEL) 03-5822-7232 (平日9:30~17:00)

(Mail) senryaku-reserve@tokyo-kosha.or.jp

